

消火器、住宅用火災警報器等の不適正な訪問点検・販売にご注意！

【トラブル防止のポイント】

- 消火器業者が訪問した際には、社員証等により、契約業者であるかどうか必ず確認してください。
- 契約書に署名・押印する前に必ず記載内容の確認を行ってください。
- 悪質な消火器業者の来訪には注意するよう、普段から社員や従業員に周知徹底してください。
- 業者を不審に思った場合は、直ちに消防署に連絡して相談してください。

【悪質点検業者の手口は・・・】

- 特に消火器をたくさん設置している建物を狙ってきます。
支店、出張所等が多い事業所、スーパー、百貨店、学校、幼稚園、保育所
- 出入りの点検業者を巧妙に装います。
訪問前に電話をかけて信用させます。
本社などからの依頼のように装います。
- 点検の承諾をあいまいにすると、素早く消火器を集めだします。
正規の契約業者の点検内容を見て、点検の理由をでっちあげます。
- 内容を説明せず、一見合法的な書面に署名、押印を求めてきます。
点検等の理由づけが記入された一見合法的に見える契約書を提示してきます。

